

| | | |
|--|--|--|
| | | |
| | | |

(関係部門へご回覧下さい)

コンプライアンス態勢強化上の諸課題 2019年度への対応策

金融界で、コンプライアンスの機能不全を象徴する不祥事が相次いでいます。コンプライアンスの確立・徹底が求められるようになって15年以上経過しましたが、現状はまだ道半ばです。不祥事が相次ぐ中で、コンプライアンス態勢の構築を主導してきた金融庁は、検査局を廃止するなどコンプライアンス態勢に関しては金融機関の自主性・自律性を一層重視する方向に舵を切っています。

本セミナーでは、従来以上に自主性・自律性が求められる2019年度のコンプライアンス態勢のチェックポイントと取組課題・対応策を考えます。セミナーは、2部構成です。第1部では金融行政に焦点を当てたうえで、コンプライアンスの重点項目と課題、その対応策を明らかにします。第2部では、当面の法律改正事項に対するコンプライアンスの観点からの留意点や対応策を考えます。さらに、不祥事を具体例にコンプライアンスが機能不全に陥った原因と対策などを解説します。

金融庁に出向経験のある弁護士、金融機関のコンプライアンス態勢整備に取り組んできた弁護士を講師として、担当者が押さえておくべき留意点を分かりやすく解説します。金融機関が2019年度のコンプライアンスに関するプログラムを組む際の参考となる内容で、特に注意すべき点などを整理します。

開催日：2019年1月30日(水) 10:30~16:30
31日(木) 10:00~16:00 (2日間)

会場：第2ニッキンホール(東京・市ヶ谷)

講師：(敬称略・ご講演順)
長島・大野・常松法律事務所 パートナー・弁護士 梅澤 拓氏
小沢・秋山法律事務所 弁護士 香月 裕爾氏

主催：CMC

Computer Based Management College

<https://www.nikkin.co.jp/cmc.html>

上記サイトのCMCページからWebでの申し込みが出来ます

後援：一般社団法人全国地方銀行協会
一般社団法人第二地方銀行協会
一般社団法人全国信用金庫協会
一般社団法人全国信用組合中央協会

【カリキュラム】

2019年1月30日（水） 10:30～16:30 （受付開始10:00）

【第1部】

「金融機関のコンプライアンス・リスク管理のあり方の検討と今後の課題」

長島・大野・常松法律事務所 パートナー・弁護士 梅澤拓氏

I. 金融行政の最近の動向と展望

- (1) 「変革期における金融サービスの向上にむけて～金融行政のこれまでの実践と今後の方針(平成30事務年度～)」(金融庁PDCAペーパー)の解説
- (2) 検査・監督基本方針(ホワイトペーパー)とコンプライアンス・リスク管理に関する検査監督の考え方と進め方(ディスカッションペーパー)の概要と重要なキーワードの理解
- (3) 「コンプライアンス・リスク管理」というコンセプト
顧客本位の業務運営(フィデューシャリー・デューティ)とその方向性
- (4) 金融行政の変革期における今後の展望

II. コンプライアンスの重点項目とその課題

- (1) コンプライアンス・リスク管理の実践
- (2) 「3つの防衛線」の具体的な実践
- (3) その他の金融機関のコンプライアンスの最近の重要課題とその展望

III. 今後の課題と展望

- (1) フォワード・ルッキング - 今後の課題と展望

以上

(※) 昼食時間は12時30分から13時30分までの予定です。昼食は、CMCが弁当を用意いたします

(※) カリキュラムは、開催時点での最新の内容に変更する場合があります

【カリキュラム】

2019年1月31日（木） 10:00～16:00 （受付開始9:30）

【第2部】

「2019年における法改正状況および金融機関対応」

小沢・秋山法律事務所 弁護士 香月 裕爾 氏

I. 民事執行法改正と金融機関対応

- (1) 改正の背景等
- (2) 法制審議会民事執行法部会における審議状況
- (3) 債務者財産の開示制度の実効性の向上
- (4) 不動産競売における暴力団員の排除
- (5) 債権執行事件の終了をめぐる規律の見直し
- (6) 差押禁止債権をめぐる規律の見直し

II. 間近に迫った改正相続法のポイントと実務対応

- (1) 相続預金の仮払制度
- (2) 自筆証書遺言の方式緩和
- (3) 自筆証書遺言の保管制度
- (3) 遺言執行者に関する改正
- (4) 遺留分制度に関する改正
- (5) その他の改正事項

III. 融資取引における不祥事件と対応方法

- (1) SK中金
- (2) S銀行
- (3) HN銀行
- (4) コーポレートガバナンス強化による不祥事件対策

IV. その他

- (1) 債権法改正と金融機関対応
- (2) その他の法令改正動向等

以上

(※) 昼食時間は12時30分から13時30分までの予定です。昼食は、CMCが弁当を用意いたします

(※) カリキュラムは、開催時点での最新の内容に変更する場合があります

079

第61回 金融機関 コンプライアンスセミナー
コンプライアンス態勢強化上の諸課題
2019年度への対応策

ホームページ用受講申込書 [2019年1月30日(水)～31日(木)開講]

貴社名

所在地 〒

連絡責任者

部署・役職

TEL

FAX

| | 参加者氏名 | 所属(部・課・グループ) | 役職 |
|---|-------|--------------|----|
| 1 | | | |
| 2 | | | |
| 3 | | | |

お申し込みいただきました方には、受講証・請求書・会場地図をFAX致します。

受講料 A: 64,800円(本体価格 60,000円)

(CMC金融機関機械化研究会会員機関・CMC金融ニュービジネス&テクノロジー研究会会員機関価格)

B: 69,120円(本体価格 64,000円) (後援協会会員機関価格)**C: 73,440円(本体価格 68,000円)** (上記A,B以外の皆さま)**【問合せ先】 CMC : TEL 03-3261-4550 FAX 03-3261-4570 まで。**

注:(振込先銀行) みずほ銀行 市ヶ谷支店 普通預金 1797042

三菱UFJ銀行 市ヶ谷支店 普通預金 1279478

りそな銀行 市ヶ谷支店 普通預金 1627070

(名義) 株式会社 CMC 振込予定日(できるだけご記入ください) 月 日

- 受講についてのお願い -

- ・受講料は、できるだけセミナー開催日までにお振り込み下さい。
- ・銀行振込の場合は領収書を発行いたしません。
- ・銀行振込に際しては、可能であれば貴社名の前に請求番号の下3桁(枝番数)を付してください。振込手数料は、貴機関でご負担をお願い申し上げます。
- ・開催日前、1週間以内のキャンセルはできません。
- ・講演時の録音・撮影および携帯電話・パソコンの利用はご遠慮ください。
- ・諸般の事情により開催を中止させていただく場合があります。